

計画策定の趣旨

国においては

- ・第2期教育振興基本計画の策定（平成25年6月）
- ・新教育委員会制度（平成27年4月～）

本県においては

- ・第六次愛媛県長期計画の策定（長期ビジョン：平成23年9月、第2期アクションプログラム：平成27年5月）
- ・愛媛県教育振興に関する大綱の策定（平成27年5月）
- ・愛媛県教育基本方針・重点施策の策定（平成27年7月）

などを受けて、生涯学習推進計画（平成23～27年度）の成果と課題を踏まえた新たな計画の策定が必要とされています。



基本目標

「誰もが主役で輝き続ける“学び舎えひめ”の創造」

①生涯学習に関する参加状況と意識等の向上

本県における成人の生涯学習参加率は25.7%にとどまっており、一人一人が輝いた生き方をしていくためにも、自己実現を図り生活を向上させるためにも、誰もが生涯学習に取り組む機運の向上や仕組みづくりが求められています。

②社会的課題の解決

少子高齢化が進行する中で、独り暮らしや孤独死などの問題が起こっています。核家族化やひとり親世帯の増加、地域社会の人間関係の希薄化によって、子育て環境は変化し、子どもや子育て家庭の孤立化、さらには貧困など多くの問題が起こっています。福祉や防災、環境美化、子育て文化の継承などの喫緊の社会的課題が山積していますが、それらの解決に生涯学習が大きな役割を果たすものとして期待されています。